

## 新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	硝子体網膜悪性リンパ腫の診断、治療、予後の研究
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	硝子体網膜リンパ腫が疑われ、新潟大学眼科において硝子体生検を施行した患者様。 対象期間は 2010 年 1 月から 2025 年 3 月に硝子体生検術を受けた患者様。
③ 概要	硝子体網膜リンパ腫は比較的稀な疾患であり、診断、治療の方法が確立されていません。 より正確な診断をして、的確な治療を行うために、生検による診断結果、その後の治療経過と予後について詳しくしらべて今後の治療に生かすための研究です。 診断のために検査した結果と、生検後の経過を、診療録をもとに解析します。
④ 申請番号	2021-0381
⑤ 研究の目的・意義	生検術による診断率をどのようにしたら高くすることができるか、 また、治療の効果がどの程度あり、どのような治療が最も望ましいか、 そして、治療による予後はどの程度得られるかを調べます。
⑥ 研究期間	倫理審査委員会承認日から 2027 年 3 月 31 日まで
⑦ 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	診断、治療に必要な検査で得られたデータを診療録をもとに使用します。使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。他の機関へ情報を提供することはありません。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧ 利用または提供する情報の項目	診療録上の年齢、性別等の基本データ、眼科的検査データ、硝子体生検により得られた病理検査結果、サイトカインデータ、免疫グロブリンのデータ、行った治療、再発等の有無、予後。
⑨ 利用する者の範囲	新潟大学 眼科
⑩ 試料・情報の管理について責任を有する者	本学：新潟大学 眼科 寺島浩子
⑪ お問い合わせ先	所属：新潟大学眼科 氏名：塩崎直哉 Tel：025-227-2296 E-mail：shio@med.niigata-u.ac.jp